

妖精

入

でも
れさせたい！

31P



ご主人大好き
妖精ティンクル



ご主人
スキ♡

スグ戻って
きますのデ！

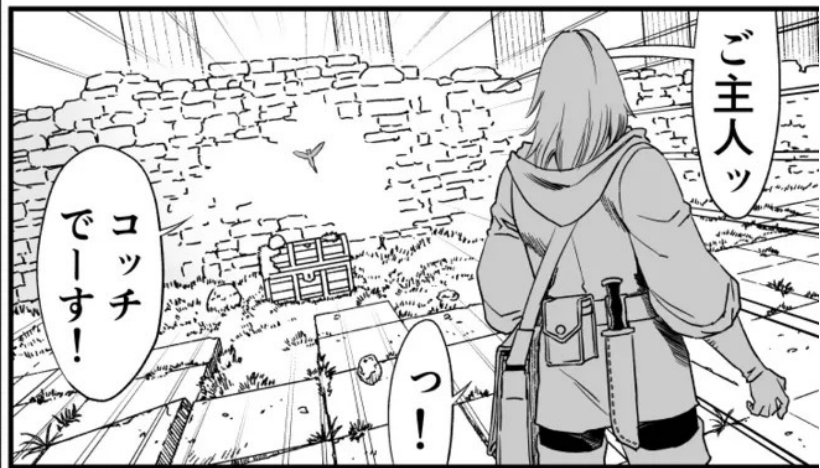
心配しないで
クダサイツ

んアアーツ♡

…入れさせて
アゲたい

ギジ的でなく
ホントで彼と
結ばれたい！





謙遜することは
ないさ

こうやって
魔物とほとんど戦わずに
ここまで来れたのも
キミがいち早くヤツらを察知
してくれるおかげだし

宝箱もすばやく
見つけてくれる

ティンクル
さまさまだよ

イイエッ
ご主人!

ウカアアア

しゃべ
った!

すげ
ー!!

アタシが
見世物小屋に
捕まっていたのを

助けてイタダイタ
ご恩に比べればっ

ナンテコトは
ありませんっ!

そ...
そうかい?

ンッ!

...ソ
ソレよりも
ご主人...

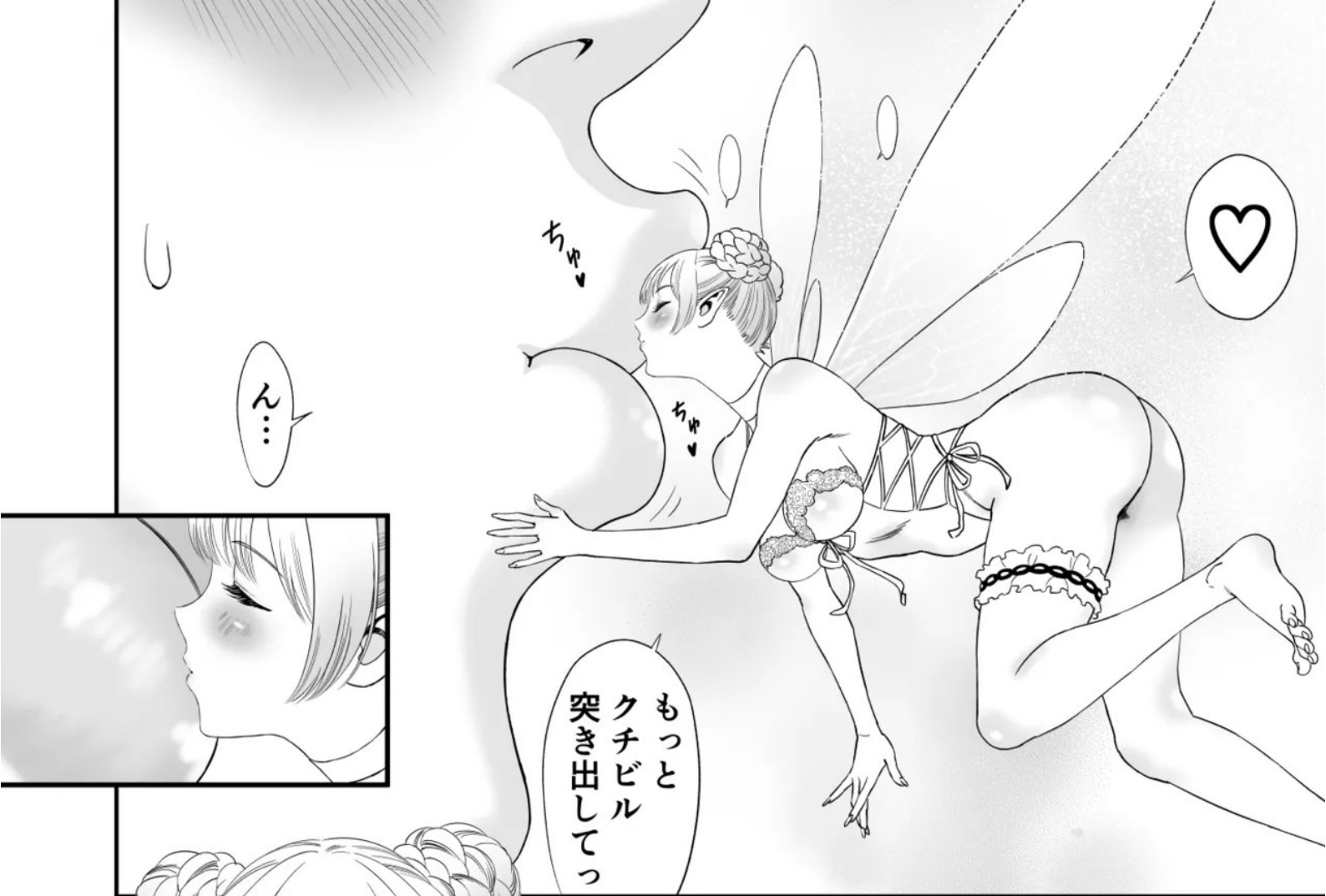
もじ...

いつもの
ゴホービ

くだサイ...!

あ...

うん...



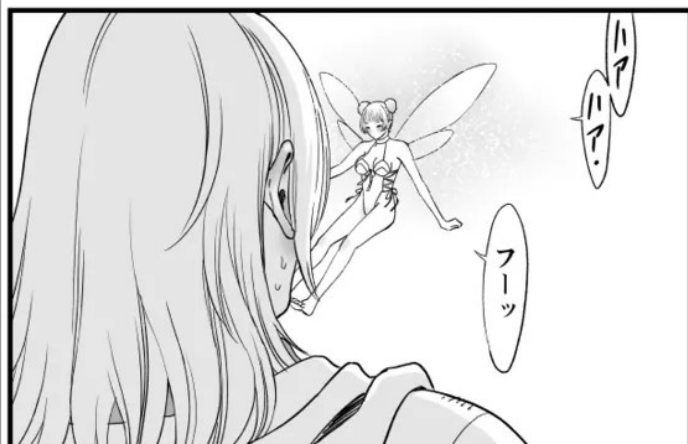
もっと
クチビル
突き出してっ

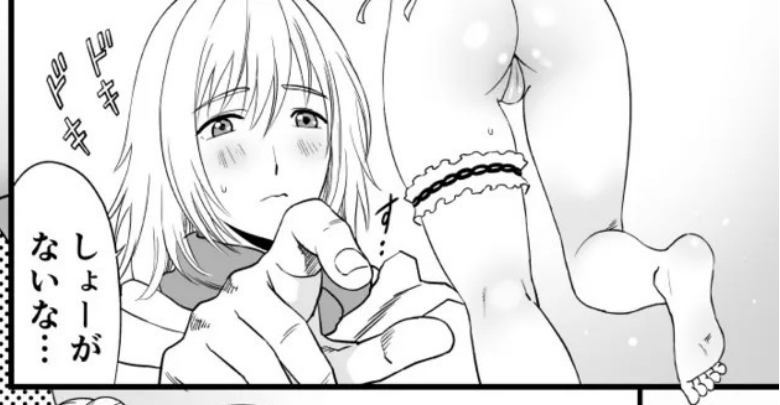


ご主人…ッ

今日は
モット欲しいっ

もじ…





ご主人…っ
アタシ…

いつもの
アレが欲しい
です…!!

えっ
あ…ああ

木の枝を削り整え
表面を丁寧に
やすりがけで
なめらかにし
仕上げる樹脂で
コーティングした
「棒」

イヤ…

ティンクル…

キミのカワイイ
オマンコに

ドキ

ドキ…

入れるよ
…!!

ぬり

ぬり

ハアあッ

ビク
クッ

ン…

77070°



キズつけない
ように細心の
注意を払って……!



んああッ



その角度
イイツ



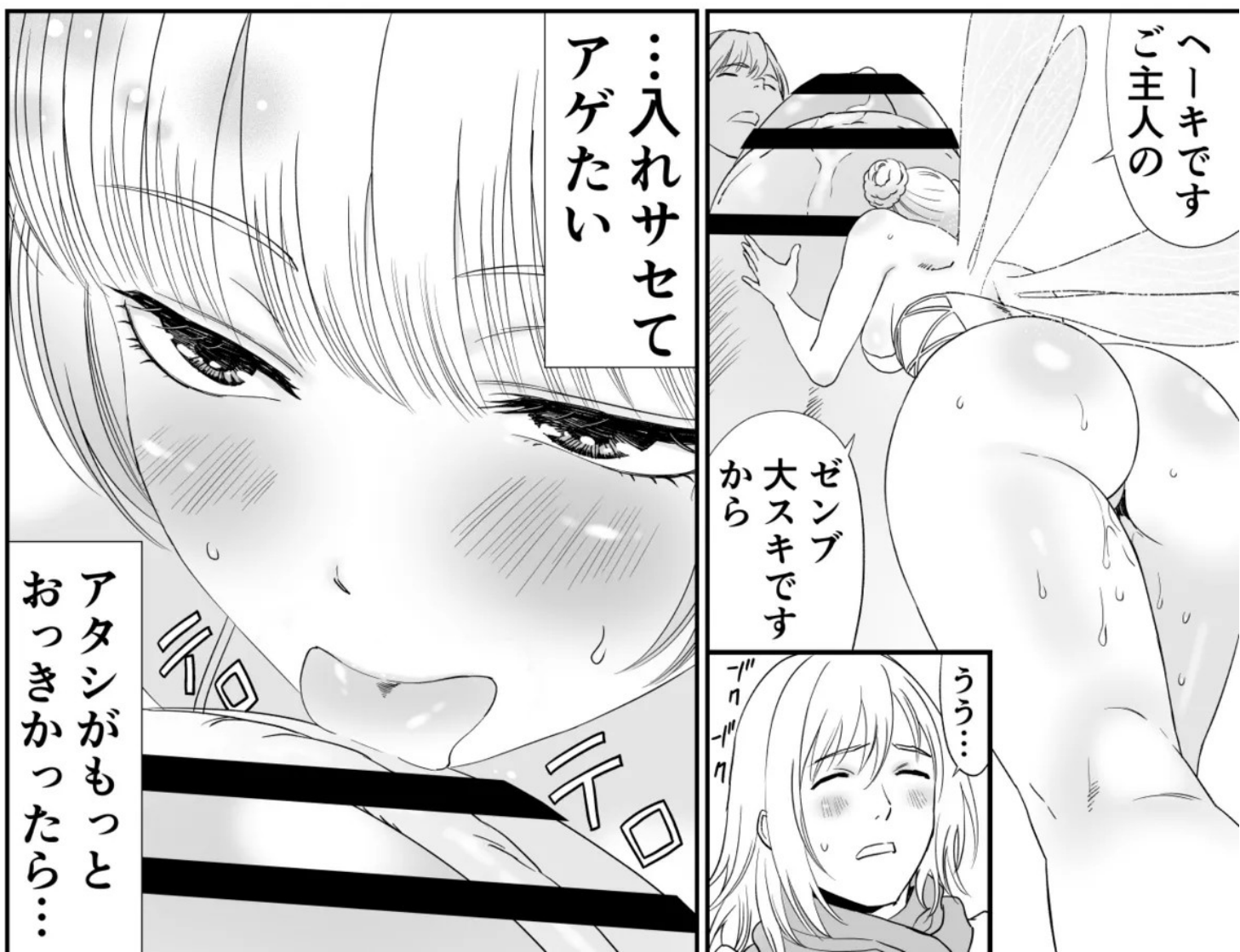
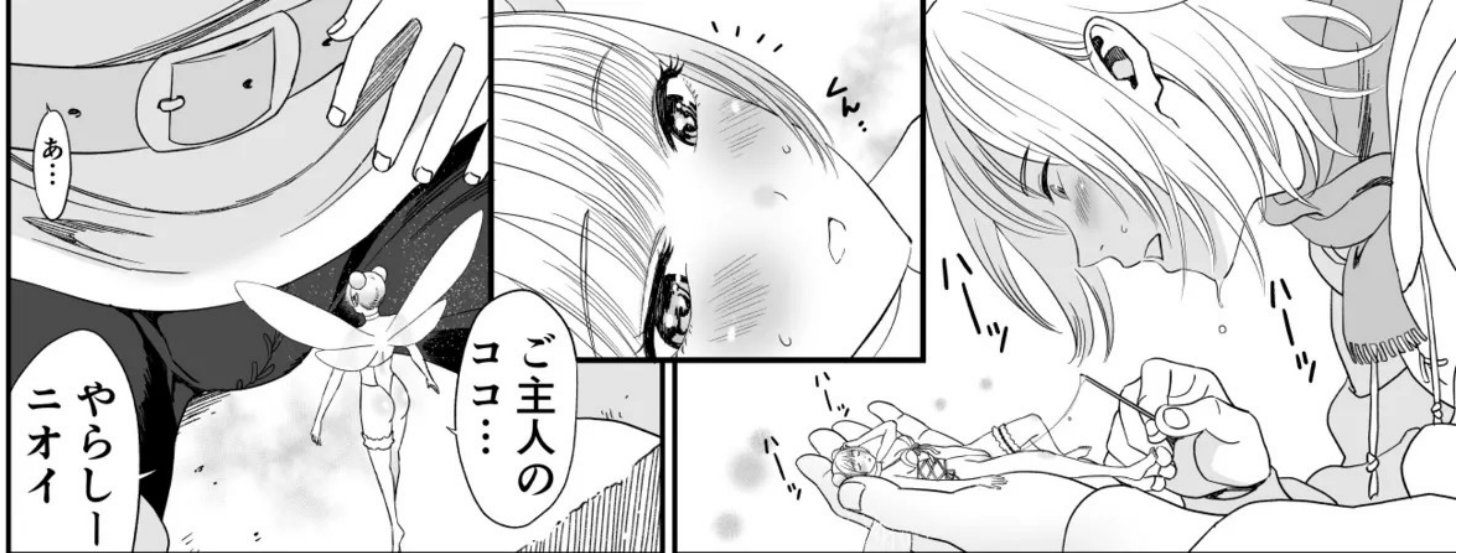
……ッ
イクッ!!



ご主人ッ
ワタシッ

もう
……ッ!

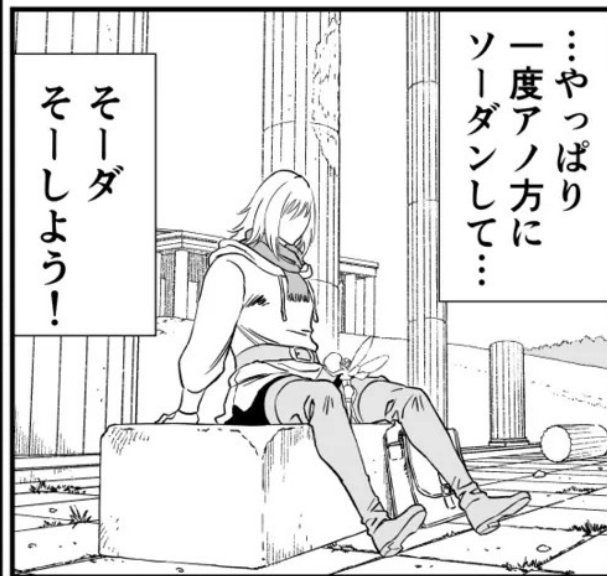
ああ僕も
だよっ!





ご主人ッ！

アタシちよっと
今から里帰り
してキマス！



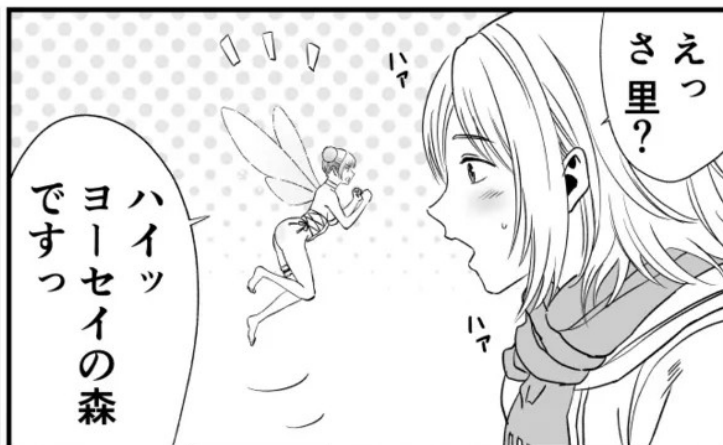
…やっぱり
一度アノ方に
ソーダンして…

そーダ
そーしよう！



心配しないで
クダサイッ

スグ戻って
きますのデ！



えっ
さ里？

ハイッ
ヨーセイの森
ですっ



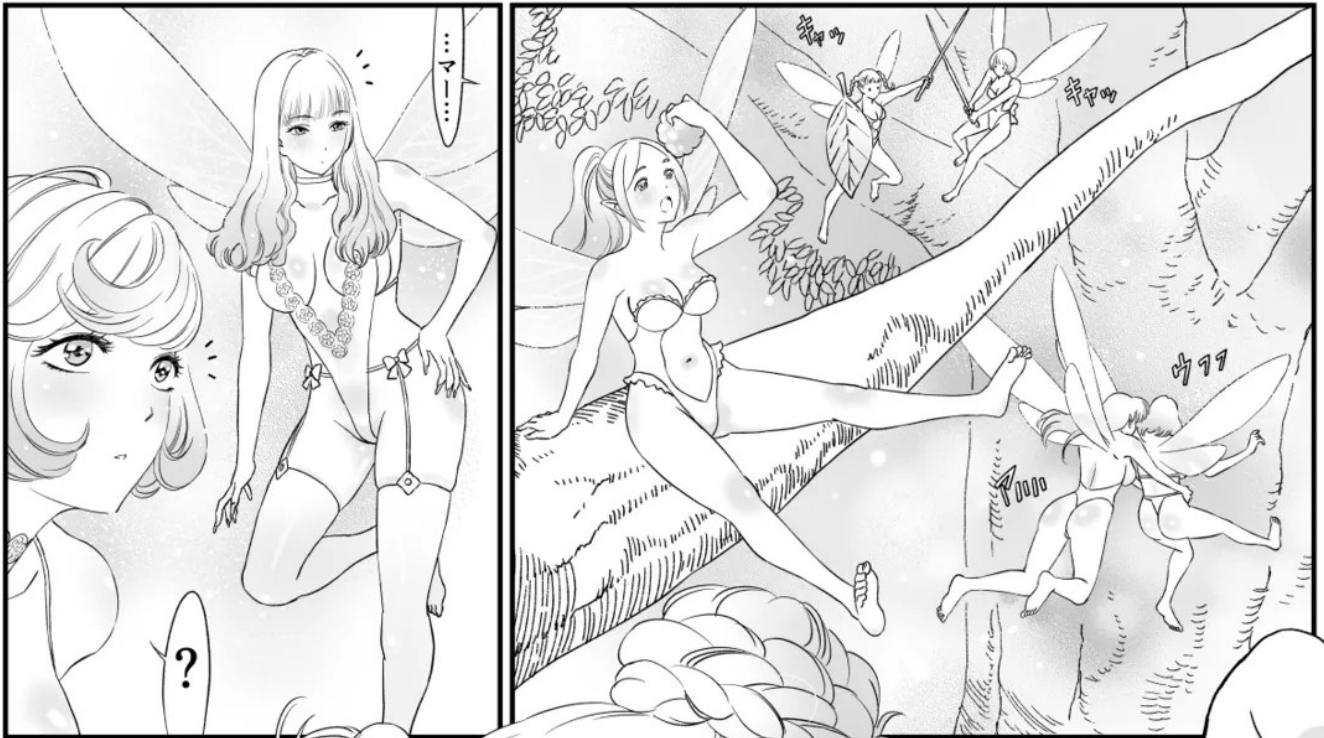
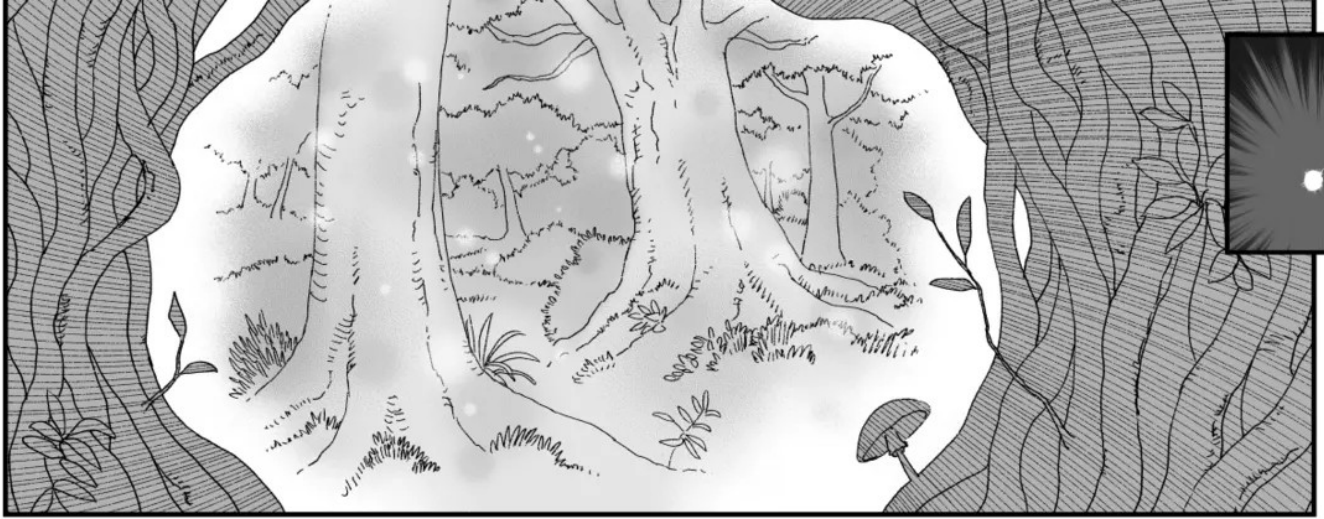
じゃ
イッてきま
す！！

あっ
ちよっと
テインクルッ

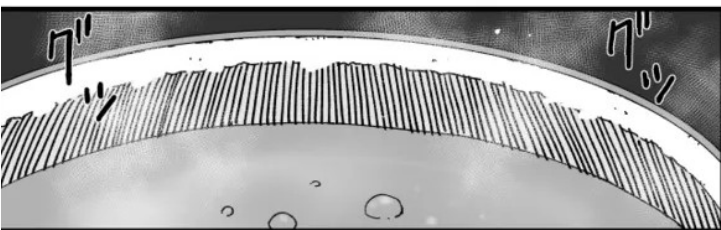
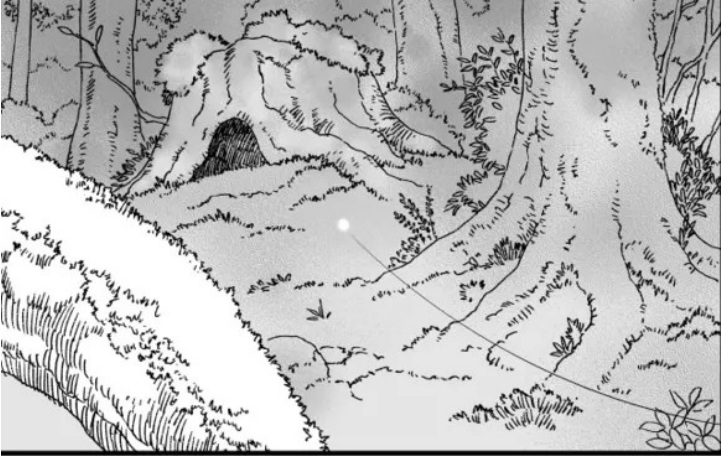


ご主人は
アタシが居ない間は
ボーケンは控えて

オトナしく
待ってて
クダサイね！

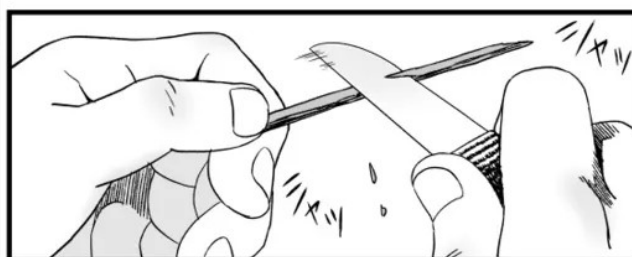


オ
バ
バ
サ
マ
ッ





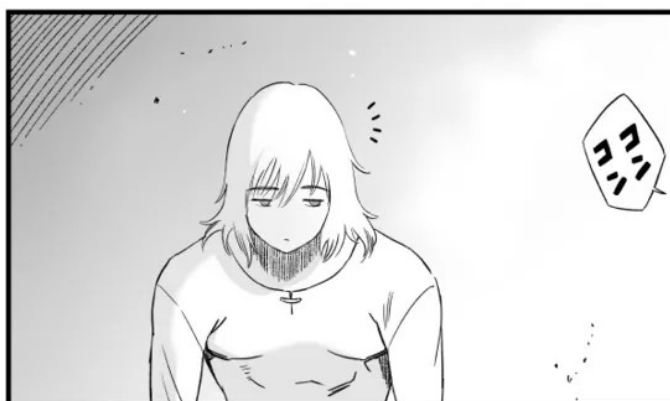
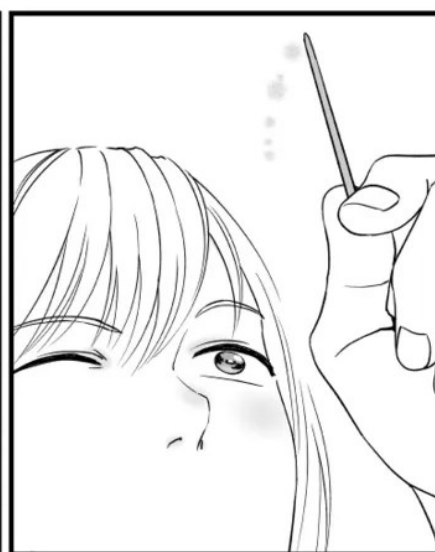
…ティンクルが
里帰りしてもう
一週間か…



妖精の森
…かあ



心配するなって
言ってたけど
やっぱり…

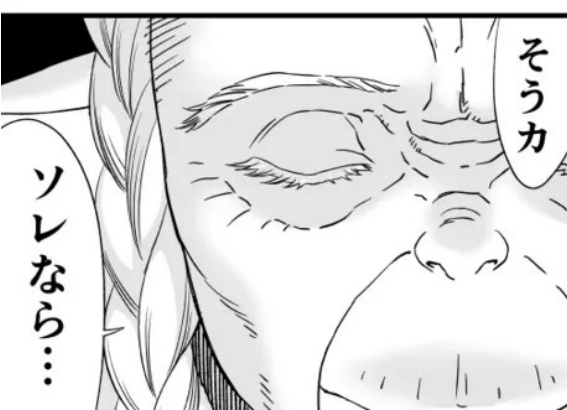
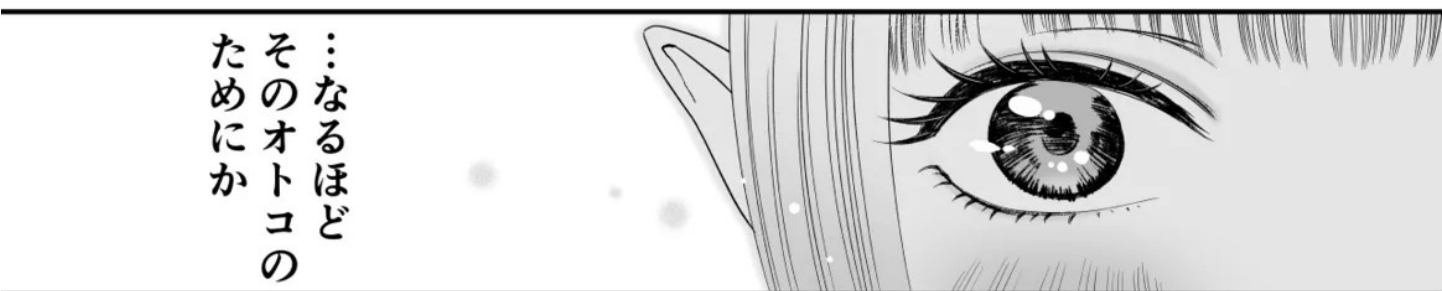
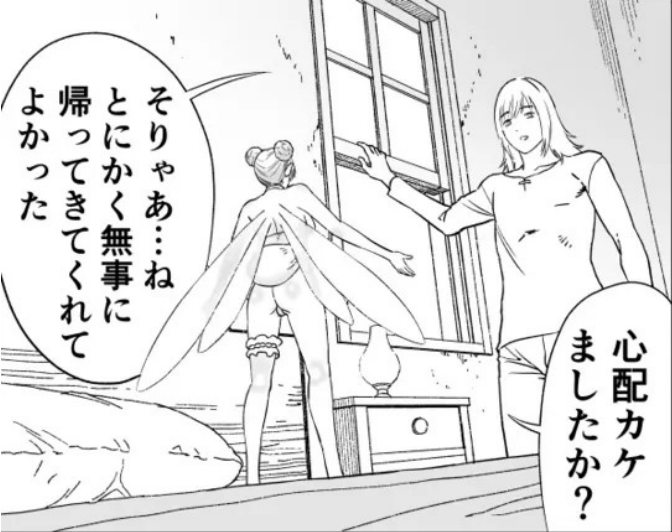


ツツ



会いたいよ…

探しに行こうにも
場所が分からない…



まずは少女の呪言
つづいて魔王の折れた簪
さらに魔王(雌)の愛液
転生した魔王(雄)の角
泉の女神の金と銀の剣
兎ムスメの耳と亀ムスメの宝箱
人妻(義姉)を寝取った弟の背徳心
ギャルが筆おろしした元勇者のトラウマ
精液のついた女剣士の黒髪
魔術士のおしっこと金髪爆乳の甘いニオイ
放浪者のペンダント 水の
交わった時

多ス
ギイ!

ヘンなモンばっかだし
ゼンブ集めんのに
何百年かカンだよ!

：フム
集めている間に
オトコの方は
逝ってしまい
そうじゃない

だヨオ!

ナラバ逆に
考えてみれば
よい

エ?

発想を
逆転するん
じゃよ

ソノ方法なら
集める材料も
ずっと少なくて
すむゾ

発想を…
ギャクテン?

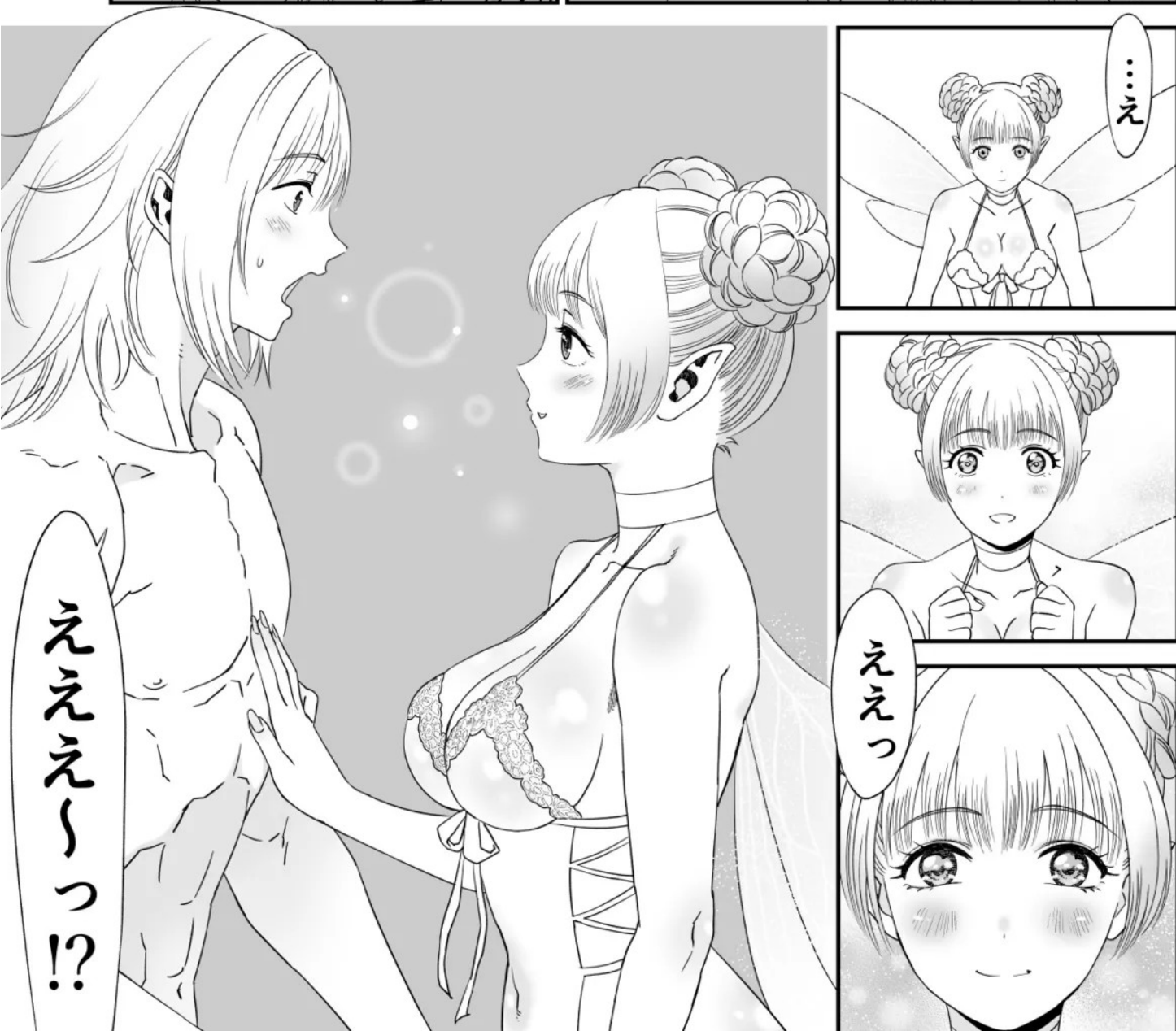
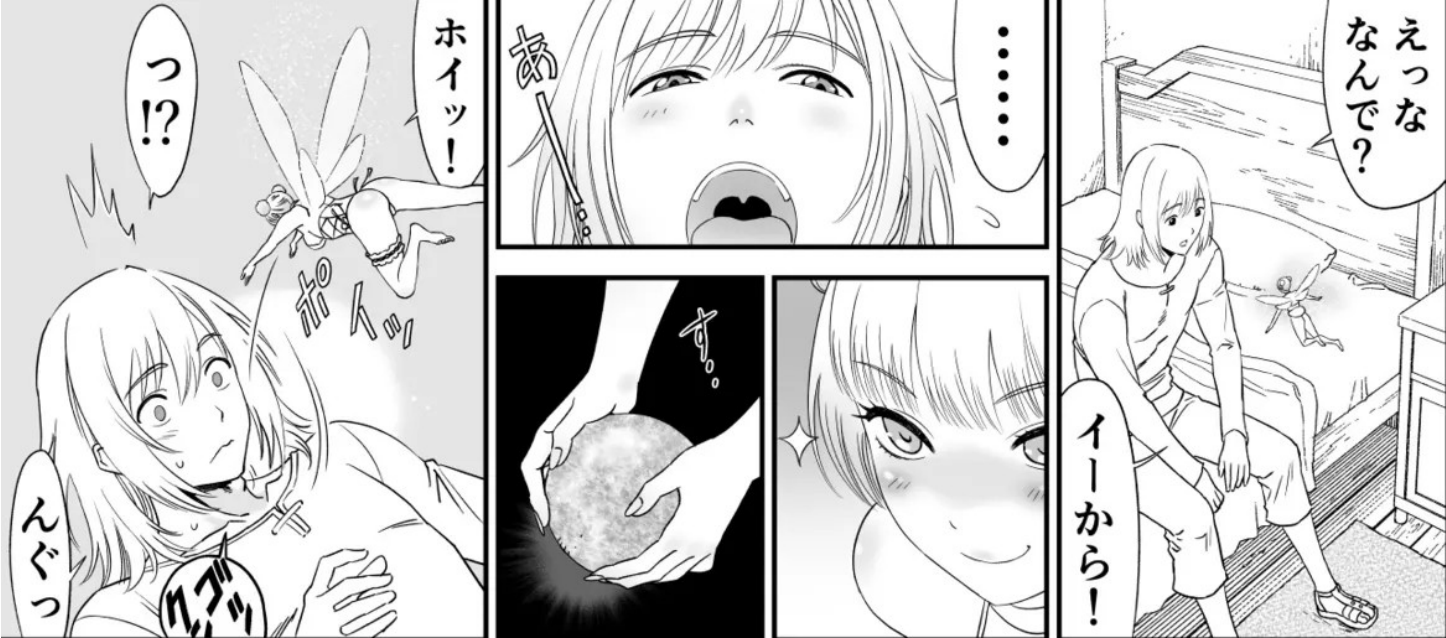
ソツか!

ご主人ツ

おロアーン
してっ!

ン…
あ!

あーあー





アタシが
おっきくなるん
じゃなくてエ

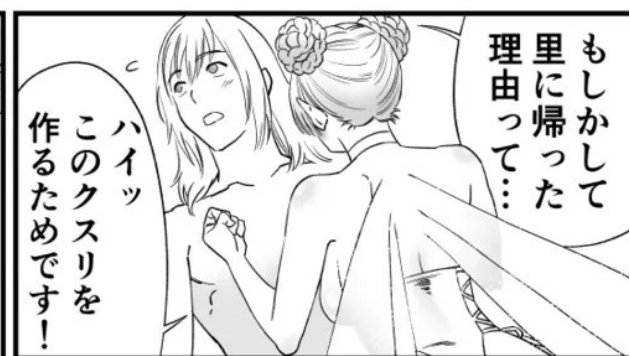
ご主人が
ちっちゃくなれば
ヨカッタんです！

ええ…？



ん…

美しい琥珀色の
瞳がはつきり
分かる…



もしかして
里に帰った
理由って…

ハイッ
このクスリを
作るためです！



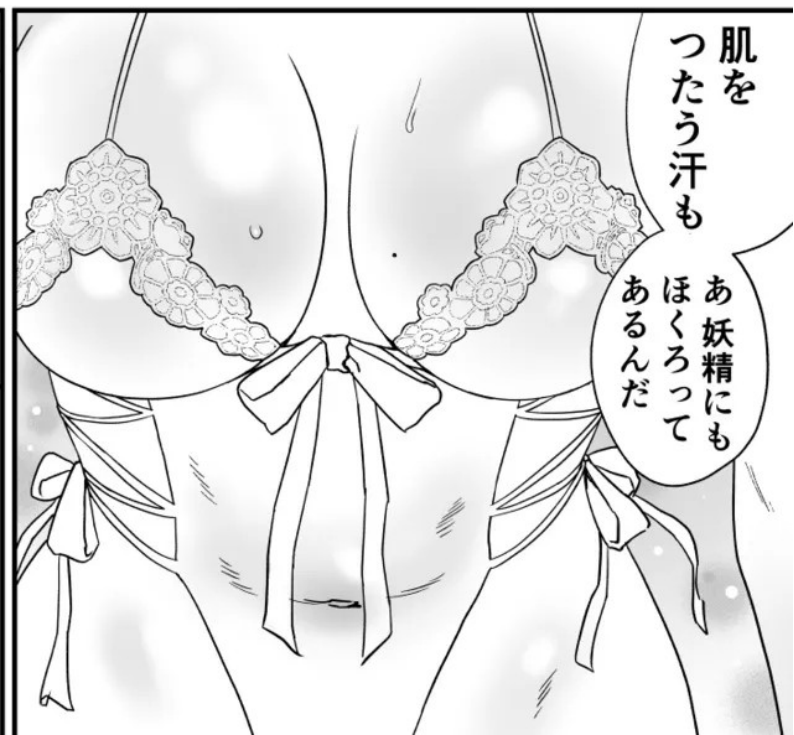
まったく…はあ
驚いたよ

今まで
手のひらサイズ
だった君が
縮んだのは
僕だけど



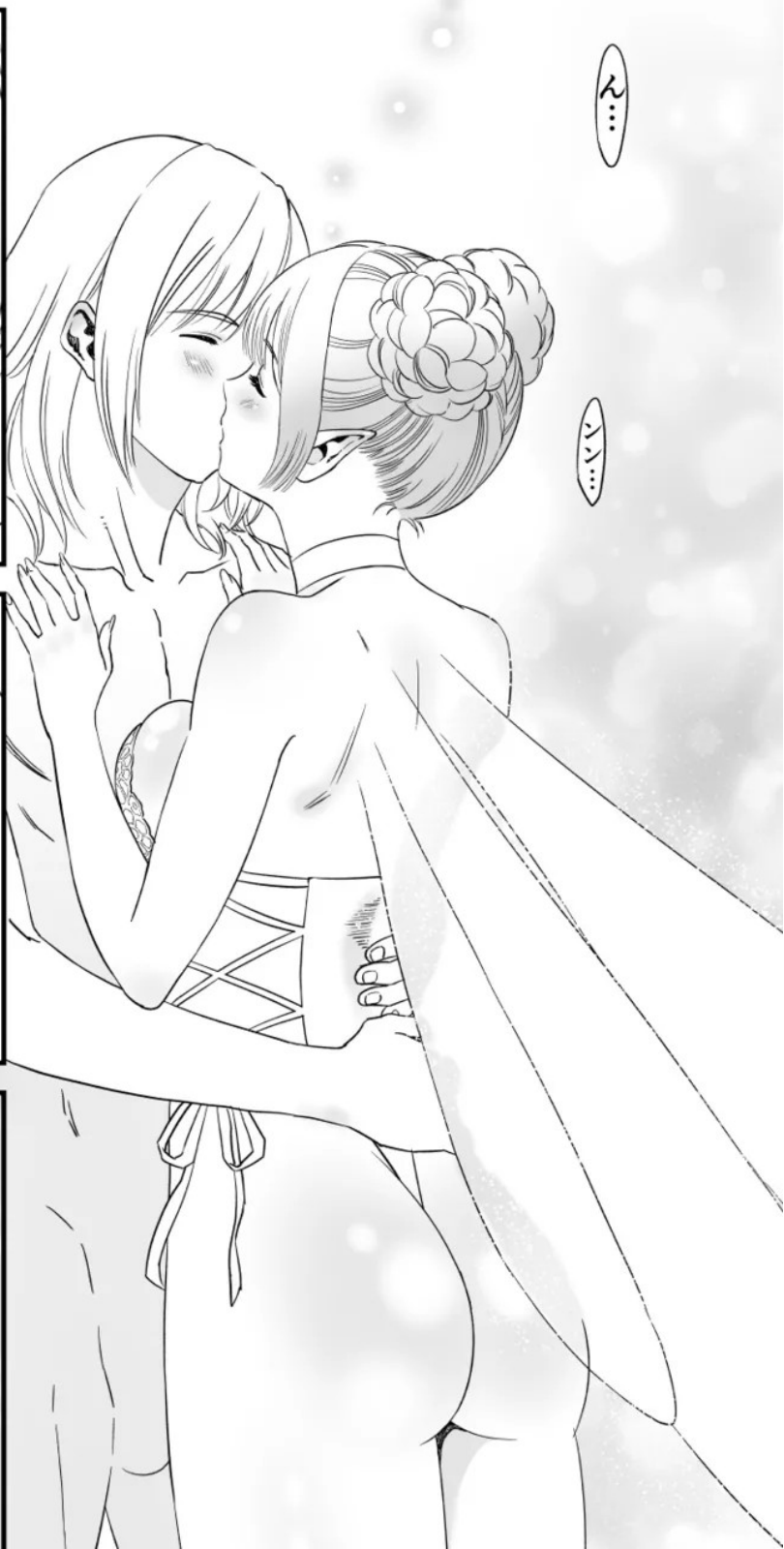
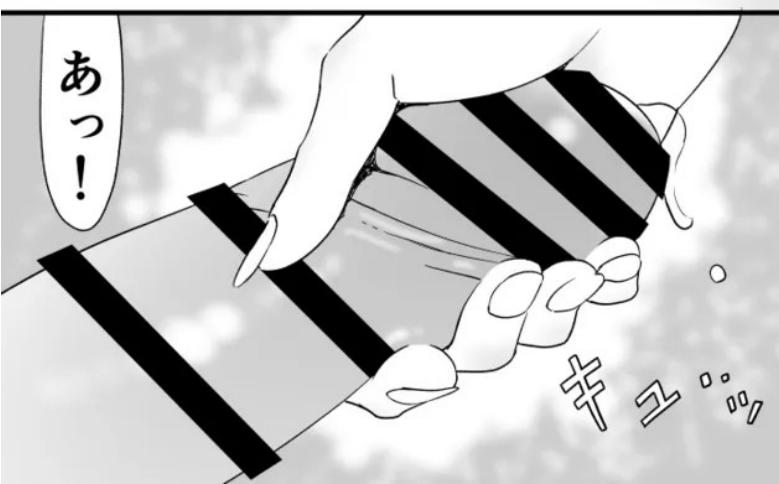
艶めかしい…

ハァハァ



肌を
つたう汗も

あ妖精にも
ほくろって
あるんだ





ご主人の
オチンチン
ちゃんと握れる…

嬉しい♡



こうやって
両手で包み
こんデェ…

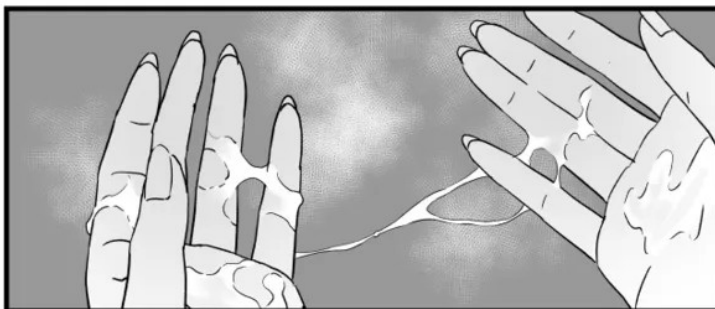
グリグリ

ギョッギョッ

優しく
シゴいて
あげれる
よオ

ティンクルッ
そんなにつ。

…あっ！



エッ

アッ



ああ
ゴメン…

キミのことが
心配だったから
ここ一週間抜く気にも
ならなかったんだ…

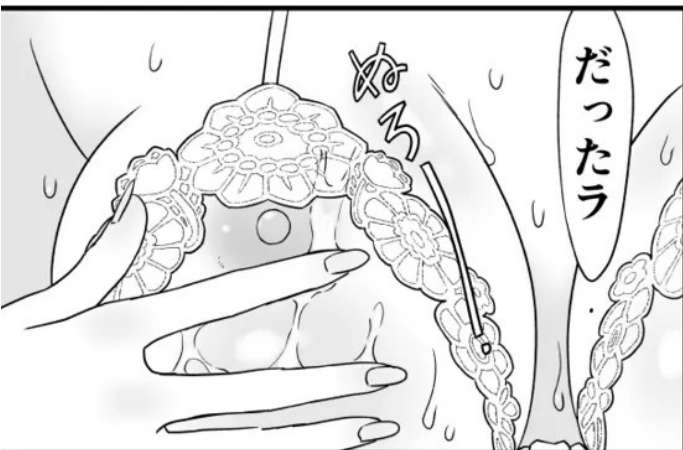
だからその
溜まって…



ソレって
男のヒトじゃ
すごくない
ですか？



アタシのために
一週間も…？

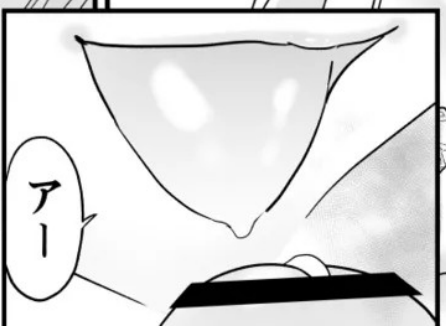


だったラ



セキニンもって
イッパイ出させて
あげないとイケナイ
ですね！

この
オチンチン♡



アー

チロチロと
舐めることしか
できなかった
オチンチンを

おクチ
いっぱい
ほおばれるっ



オチンチンの

形ッ

硬さッ

味ッ

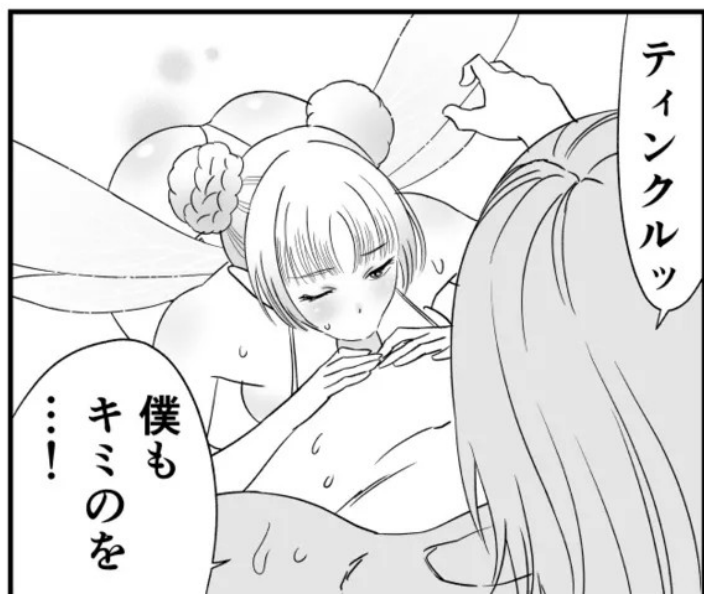
ハッキリと
分かるっ

ンぶッ

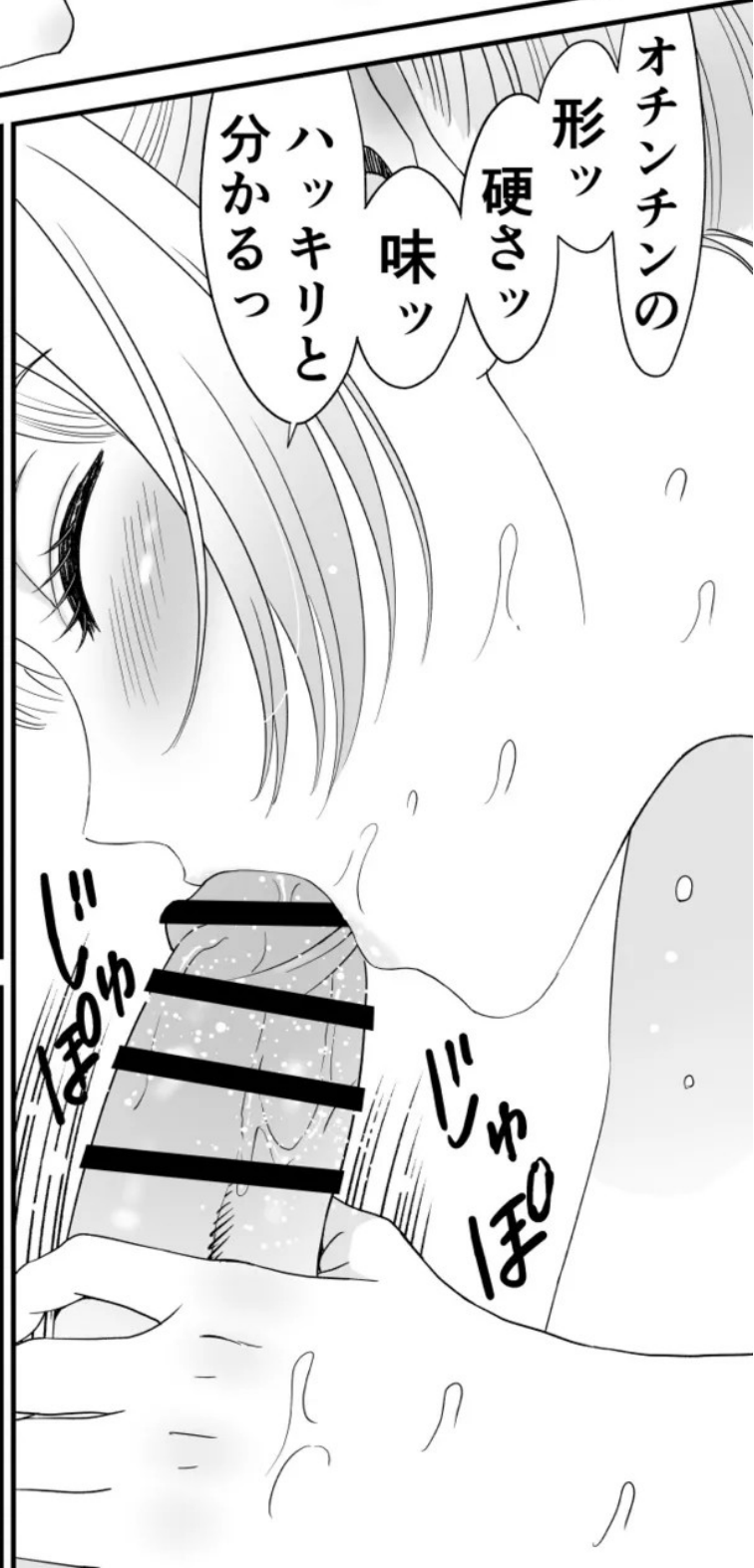


オイシー♡

ティンクルッ



僕も
キミのを
...!!





出ひテ
ご主人ッ

ンはあアッ
すごオいつ

さっきのより
セーエキ多い
ですう

ひっぱい
アタヒのカオに
かけてっ







まさか妖精と
できるなんてっ

まるで
おとぎ話の
ようだ！



あんな
作りモノでしか
キミを愛せないと
思っていたのにつ

すごく
嬉しいよ
ティンクルッ

ご主人に
助けられた
あの時ッ

あの時ッ

好きになって
ホントに
よかったっ

じゃなきゃこんな
キモチイイこと
絶対知ることなんて
できなかったモン!

ふ
ッ

おかあさま
母大樹から
生まれてくる
妖精達は

オトコってものを
知る機会なんて
ないからっ

ゼイン

僕なんかで
よければ
いつだって！

ご主人ッ

んアアーツ♡

もっともっと
キミをキモチヨク
してあげるさ！

…っ！
でもっ
うあ…っ

このままっ
アタシの
ハジメテの
中出しっ

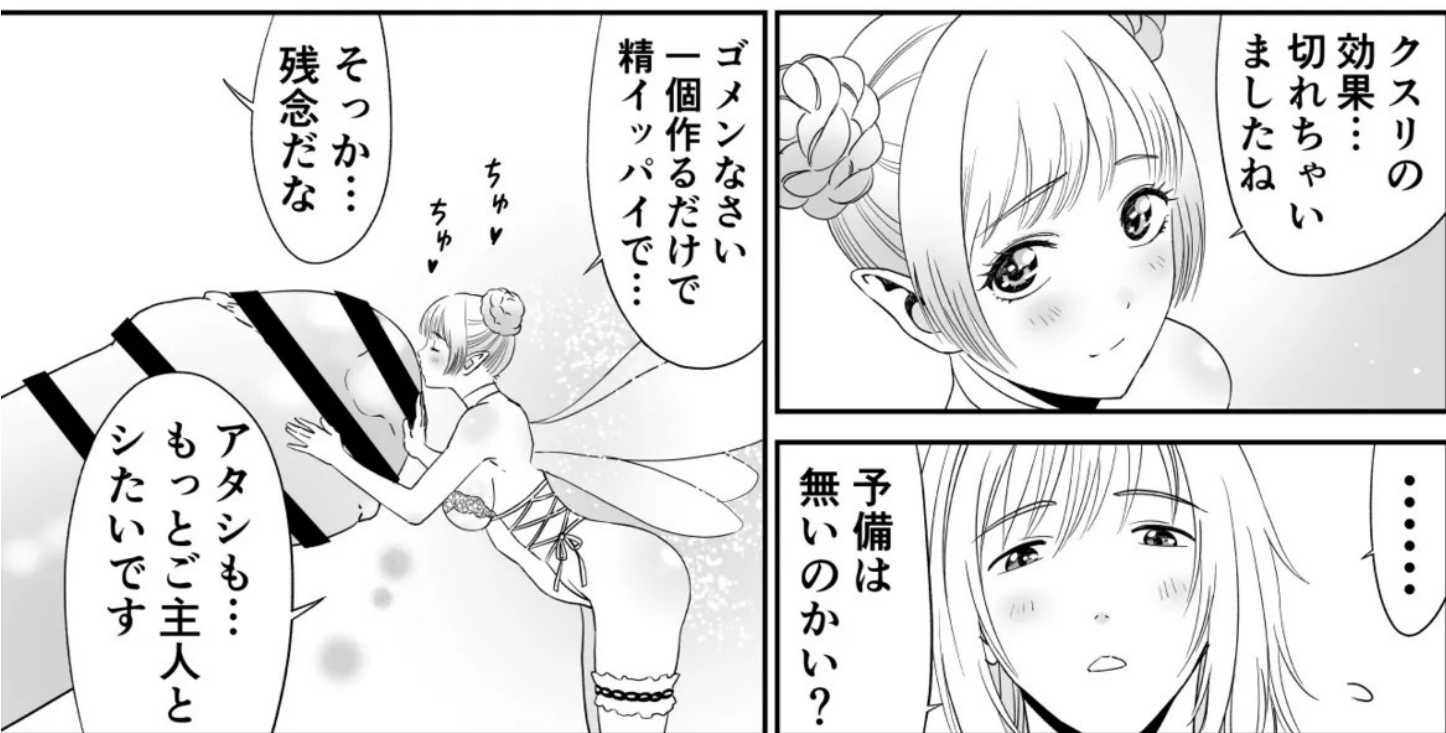
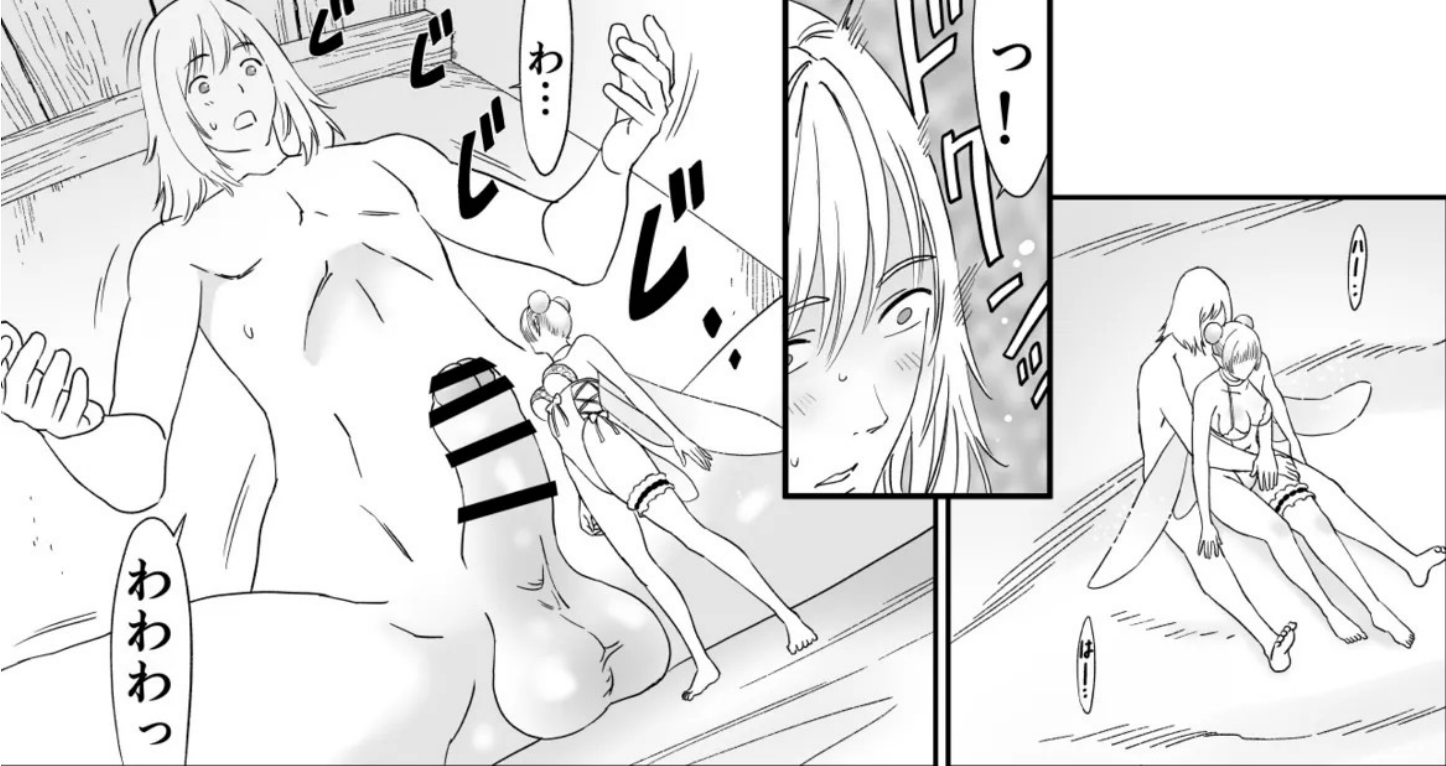
っ！
ご主人っ
出そう！

出し
テッ！



んアあッ

トンじゃい
そオ—— ツツ♡



キミが
里帰りしてた間
僕ちよつと調べもの
してたんだよ

確証は無いん
だけど…

東の大陸のどこかの
ダンジョンにね
体の大きさを自在に
変えることができる
マジックアイテムが
あるらしいんだ

ウチデノコヅチって
名前の槌が…

じゃあもし
ソレが手に
入れば…!!

ご主人と
いつでもどこでも
何度でもしホーダイッ

ハァッ

ヨーシ
ならサッソク
冒険です!

そ…そうだね

エツチの
ために!!



ご購入ありがとうございました